

白根北中学校  
学校だより

教育目標  
自立 友愛 勇気



ある人はこう言った。

「象が逃げないのは、よく飼いなら  
されているからね」

とって、その杭は大きすぎた

のだ。やがて子象は自分の  
無力さを受け入れて逃げる

ことをあきらめてしまったのだ。



あなたをしぼるものは

何ですか？

皆さんはサーカスを見に行った  
ことはありますか？

サーカスのプログラムに動物が  
活躍する場面があります。中でも  
体の大きな象は大人気です。

サーカスに出てくる象について

こんな話を聞いたことがある。

サーカスで象が舞台上上がると  
大きな体や、すごい力を披露して、  
大人気だ。そんな中、  
演技が終わりの次の

出番を待つ間、不思議な



場面を見かけることがある。

体の大きな象が次の出番を待つ

間は、ちっぽけな杭(くい)に鎖で  
足をつながれているだけなのだ。杭  
といっても、地面に、いくらも打ち  
付けられていない木のかげらだ。

確かに鎖の方は太くて頑丈だが  
大きな木を根こそぎ引き抜くほど  
力の強い象なら、ちっぽけな杭など  
抜いて逃げ出すのは簡単にできる  
はずなのだ。

でも象は出番を待つ間も、決して  
逃げたりはしない。杭につながれた  
まま、おとなしく待っているのだ。  
なぜ象は自由を求めて逃げようと  
しないのだろうか。一体、何が象を  
そうさせているのだろうか。

この疑問について、いろんな人が  
私に教えてくれた。

「ただ飼いならされているなら、

なぜ鎖につなぐ必要があるのかと  
いう疑問には答えてくれなかった。

そんな時、ようやく、私の疑問を

晴らしてくれる賢い人に出会った。  
彼はこう言った。



「象が逃げないのは  
小さい頃から同じような

杭につながれているからさ」

象はずっと小さい頃、杭を抜いて

逃げ出そうと必死になったはずだ。  
杭を押しやり引いたりして、もがい  
たに違いない。次の日も次の日も、  
一生懸命に。でも努力の甲斐なく、

逃げることはできなかった。子象に

◆ 何が象をしぼるのか ◆

サーカスの象が逃げないのは、  
『どうせ自分にはできない』

『やっても無駄だ』

と、あきらめてしまっているから、  
逃げないのだ。もっと悲しいのは、  
大きな体と強い力をもった今でも  
その記憶を消すことができず、過去を  
真剣に考えようとしなないことだ。

象をしぼって離さないのは、  
頑丈な鎖でも、ましてやちっぽけな  
杭でもなく『自分にはできない』と  
思い込んでいる自分自身なのだ。

新年度が始まりました。あなたの  
成長をしぼっているものはありま  
すか？それは何ですか？気分一新、  
挑戦する1年になりますように。

